



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東 福

上場会社名 西部電機株式会社

コード番号 6144 URL <http://www.seibudenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮地 敬四郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理担当兼管理部長 (氏名) 藤岡 敬正

TEL 092-943-7071

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,437	23.0	63	—	89	—	22	—
27年3月期第1四半期	2,794	12.5	△60	—	△36	—	△31	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 55百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △30百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	1.51	—
27年3月期第1四半期	△2.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	27,782	17,996	64.8
27年3月期	27,582	18,046	65.4

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 17,996百万円 27年3月期 18,046百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	7,500	17.5	270	78.4	300	86.9	160	70.1
通期	17,800	11.5	1,430	35.9	1,500	32.8	810	30.2

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	15,160,000 株	27年3月期	15,160,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	9,883 株	27年3月期	9,784 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	15,150,157 株	27年3月期1Q	15,150,216 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や円安を背景に、国内での設備投資意欲の向上や輸出企業の業績改善がみられ、緩やかな景気回復基調を辿りました。しかしながら、依然として海外経済の下振れリスクなどの懸念材料を抱えており、先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢の中で、2015年度から2017年度までの新中期経営計画「チャレンジ200」を策定し、当社グループはどのような環境下にあっても、「危機感」と「決断」と「スピード」を常に念頭におき、変化に対応することによって、受注・売上を拡大し、市場競争を勝ち抜くべく、全社を挙げて努力してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、国内設備投資の回復や円安効果もあり、受注は54億5千6百万円（前年同期比49.7%増）となり、売上高は34億3千7百万円（前年同期比23.0%増）となりました。また、損益においては、経常利益は8千9百万円（前年同期は、経常損失3千6百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2千2百万円（前年同期は、親会社株主に帰属する四半期純損失3千1百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、産業機械事業部精密機械部門を独立させ精密機械事業部とする組織の変更を行っております。そのため、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

#### 搬送機械事業

搬送機械事業では、既存顧客からのリピート受注、小型自動倉庫や製造業の生産・物流分野などに、ピッキングシステムや新商品を使ったソリューションを提案するとともにサービス・メンテナンスにも注力し、拡販を図ってまいりました。その結果、国内の設備投資の回復もあり、受注高は20億2千5百万円（前年同期比61.3%増）、売上高は13億8百万円（前年同期比71.5%増）となりました。

#### 産業機械事業

産業機械事業では、民間需要の掘り起こしやゲート分野を中心とした既存市場におけるシェアアップ、サービス・メンテナンスに注力してまいりました。その結果、受注高は9億6千7百万円（前年同期比2.7%増）、売上高は7億1千4百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

#### 精密機械事業

精密機械事業では、既存顧客の更新需要や海外市場の開拓に注力してまいりました。その結果、円安効果による輸出の増加や省エネ補助金などの効果もあり、受注高は23億9千1百万円（前年同期比77.3%増）、売上高は13億3千1百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

#### その他の事業

その他の事業では、営繕工事の減少などにより、受注高は7千2百万円（前年同期比27.1%減）、売上高は8千2百万円（前年同期比25.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末より1億9千9百万円増加し、277億8千2百万円となりました。その主な要因といたしましては、売上債権の回収等により受取手形及び売掛金が15億8千6百万円減少しましたものの、現金及び預金が9億1千3百万円、仕掛品が1億9千7百万円、原材料及び貯蔵品が3億8千1百万円、投資その他の資産が3億4千万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

負債の部では、前連結会計年度末より2億5千万円増加し、97億8千5百万円となりました。その主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金、電子記録債務があわせて1億2千万円、未払法人税等が2億8百万円減少しましたものの、流動負債のその他が未払費用の増加などによって2億8千3百万円、退職給付に係る負債が2億8千6百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産の部は、前連結会計年度末より5千万円減少し、179億9千6百万円となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が8千3百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期の業績につきましては、概ね予想通りに推移しております。従いまして、現段階では平成27年5月15日の発表時の業績予想数値を継続したいと考えます。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,543,758	7,457,497
受取手形及び売掛金	6,745,741	5,159,623
仕掛品	619,911	817,435
原材料及び貯蔵品	1,098,865	1,480,368
繰延税金資産	212,421	223,519
その他	57,858	70,970
貸倒引当金	△738	△582
流動資産合計	15,277,816	15,208,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,096,883	3,057,591
土地	5,006,687	5,006,687
その他(純額)	553,307	521,525
有形固定資産合計	8,656,877	8,585,804
無形固定資産		
14,723		13,892
投資その他の資産		
投資有価証券	3,111,980	3,138,324
その他	556,330	870,426
貸倒引当金	△35,145	△35,145
投資その他の資産合計	3,633,165	3,973,606
固定資産合計	12,304,766	12,573,303
資産合計	27,582,583	27,782,136

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,584,531	1,668,990
電子記録債務	2,736,369	2,531,163
短期借入金	620,250	620,250
未払法人税等	274,844	66,427
その他	1,286,500	1,569,658
流動負債合計	6,502,495	6,456,490
固定負債		
長期借入金	336,000	336,000
再評価に係る繰延税金負債	1,555,496	1,555,496
役員退職慰労引当金	213,226	216,320
退職給付に係る負債	746,528	1,032,945
その他	182,053	188,576
固定負債合計	3,033,304	3,329,338
負債合計	9,535,799	9,785,829
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,658,400	2,658,400
資本剰余金	2,616,594	2,616,594
利益剰余金	7,993,618	7,910,492
自己株式	△4,264	△4,332
株主資本合計	13,264,348	13,181,154
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,415,124	1,432,870
土地再評価差額金	3,285,301	3,285,301
退職給付に係る調整累計額	82,009	96,981
その他の包括利益累計額合計	4,782,435	4,815,152
純資産合計	18,046,783	17,996,306
負債純資産合計	27,582,583	27,782,136

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,794,941	3,437,095
売上原価	2,090,190	2,529,393
売上総利益	704,751	907,702
販売費及び一般管理費	765,040	844,629
営業利益又は営業損失(△)	△60,289	63,072
営業外収益		
受取利息	575	615
受取配当金	20,188	24,643
その他	7,572	5,448
営業外収益合計	28,336	30,707
営業外費用		
支払利息	3,091	3,223
コミットメントフィー	1,032	781
その他	0	600
営業外費用合計	4,124	4,604
経常利益又は経常損失(△)	△36,076	89,175
特別利益		
受取保険金	308	-
その他	27	-
特別利益合計	336	-
特別損失		
固定資産除却損	0	0
工場移転費用	-	320
特別損失合計	0	320
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△35,740	88,855
法人税、住民税及び事業税	10,395	79,411
法人税等還付税額	△3,826	-
法人税等調整額	△11,115	△13,480
法人税等合計	△4,546	65,930
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△31,193	22,925
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△31,193	22,925



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△31,193	22,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,486	17,745
退職給付に係る調整額	15,119	14,971
その他の包括利益合計	633	32,716
四半期包括利益	△30,560	55,642
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△30,560	55,642
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。